

平成 27 年度第 1 回霧島市公共施設マネジメント計画推進委員会 会議要旨

開催日時	平成 27 年 12 月 1 日（火）午後 1 時から午後 3 時
開催場所	国分シビックセンター議会棟 4 階 第 3、4 委員会室
出席委員	南委員、津曲委員、山口委員、福留委員、藤崎委員、柳委員 田部委員、武藤委員、池田委員
市長	前田市長
建設部	茶園建設政策課長、長谷川建設施設管理課長、松元建築住宅課長、 別當建設政策課主幹、西元建設施設管理課主幹、侍園建築住宅課主 幹
水道部	浮邊管理課長
教育部	木野田教育総務課長
事務局	川村総務部長、池田財産管理課長、三善財産活用グループ長、猪俣 財産活用グループ主査
公開・一部非公開 又は非公開の別	公開
傍聴人数	0 人
<p>協議内容等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員への委嘱状交付 ・ 委員会設置の趣旨説明・・・事務局より配布資料（資料 1）に基づき説明 ・ 委員の互選による委員長・副委員長の選出 <p>(1) 霧島市公共施設管理計画 第 1 期実施期間（前期）の基本的な考え方（案）につ いて</p> <p>(2) 公共建築物の総量適正化に係る取り組み手法（例）について</p> <p>(3) その他</p>	
<p>協議における主な意見等の概要及び事務局からの回答</p> <p>(1) 霧島市公共施設管理計画 第 1 期実施期間（前期）の基本的な考え方（案）につ いて</p> <p>事務局より配布資料（資料 2）に基づき説明</p> <p>① 11 ページ、「国が示す適正規模・適正配置の基準」はどのように考えればいいか。 ⇒ 本年 1 月に文部科学省が「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関す る手引き」を示している。それ以外にも、例えば地域包括支援センター設置につ いては、高齢者人口 3,000 人～6,000 人に対し一箇所設置するというような目安 を国が示している。このように、概ね人口規模どれくらいに対して一箇所あるべ きというような目安を示されているものについて参考にしていきたい。</p> <p>② 11 ページ、「不動産としての市場性」について詳しく教えていただきたい。 ⇒ 駅に近いなど、市街地区域にある不動産として価値の高い土地・建築物につ いては、民間に対して開発提案などを行い売却することが考えられる。ただし、市</p>	

場性だけで売却するのではなく、まずは、本来市がサービスを提供すべきか、民間のサービスで代替できないかということを考えながら進めていきたい。

- ③ 公共施設マネジメントへの民間活力導入にあたり、議会への説明、議決についてどのように考えているか。

⇒ 公共施設管理計画策定の段階では議会へも報告し、総論としては賛成をいただいている状況であるが、今後個別の施設について指定管理や民間譲渡なども検討しながら、議会へ説明をしていかなければならないと考えている。

- ④ 高齢者が増えていく中で、高齢者や子どもたちが一緒に集えるような施設の再編を目指してほしい。

⇒ 施設の複合化・多機能化にあたっては、地域の特性を活かしながら人の集まる場所づくり、まちづくりをしていかなければならないと考えている。

(2) 公共建築物の総量適正化に係る取り組み手法（例）について

事務局より配布資料（資料3）に基づき説明

- ① 補助金で建設した施設は用途を変更することで影響があるのか。

⇒ 以前は「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」に基づき用途変更した場合は残存期間の補助金を返納しなければならなかったが、現在は原則10年以上経過していれば転用については補助金の返還は発生しないケースが多い。ただし、省庁によって一部例外もある。

- ② 地域コミュニティの中心である学校を軸にした機能集約や、空き教室の多目的利用が全国的に増えてきているが、霧島市では学校の利用方法は決まっているのか。

⇒ 現時点では決まっていない。学校施設の利活用は、一定のルールの整備が必要と考える。セキュリティの問題が一番重要であるため、安全面での確保ができれば民間の活用なども考えられる。

(3) その他

意見なし

配布資料

- | | |
|---------------------------------|--------|
| (1) 霧島市公共施設マネジメント計画推進委員会の設置について | ・・・資料1 |
| (2) 霧島市公共施設管理計画第1期実施期間（前期）の進め方 | ・・・資料2 |
| (3) 地域の拠点とネットワーク | ・・・資料3 |